

1 「仕様書 第2章 基本方針 3 システム構成及び利用環境」の補足

現行の料金システム端末（PC）の仕様の一例を、下表「2 現行の料金システム端末（PC）の仕様例」に示します。本システムの導入時に使用する端末についても、現行機器と同様に、過度な性能・機能を備えたものや、特別なアプリケーションを搭載したものを必要とせず、利用できることを前提としています。

本システムの導入に際し、上記の前提要件を超える機器の性能・機能等が必要となる場合は、その費用を「様式第8号のイ 価格提案書_付帯機器類」の初期費用に計上してください。

また、本システムの構築及び利用に際し、必須となる特別なアプリケーションのインストール（無償かつ簡易に導入可能なものを除く。）、その他付帯機器の設定・準備等が必要となり、それらに費用が発生する場合についても、同様に、その費用を「様式第8号のイ 価格提案書_付帯機器類」の初期費用に計上してください。

2 現行の料金システム端末（PC）の仕様例

機器仕様	
形状	ノート型パソコン
OS	Windows11 professional 64bit日本語版 ※リカバリメディアキット付属
CPU	Intel Core i3（第13世代CPU）若しくは相当以上
主記憶容量	8GB以上
ハードディスク	250GB以上のSSDを搭載すること。
ディスプレイ	15.6インチ以上の液晶であり解像度 1366×768以上かつ1600万色以上が表示できること。
LAN	LANポート（RJ45）内蔵型であり、1000base-T/100base-TX以上で接続可能であること。（無線機能は不要、無線機能を有する場合は無効設定が可能であること。）
USB端子	内蔵3ポート以上あること。（内USB Type-A×2ポート以上）
電源	AC100V 60Hz対応、本体に装着したまま充電可能なバッテリーを有し、バッテリー稼働時間が30分以上であること。
キーボード	日本語キーボード
サウンド機能	内蔵スピーカーにより実現できること。
セキュリティスロット	盗難防止セキュリティロック（ワイヤー等）接続用スロットを備えること。
OAソフト	Microsoft Office2021 Standard 又は JUST Office6 AdobeReaderDC・Windows フォトビューアー・TIFFビューアーのインストール
その他	VCCI規格適合品であること。 グリーン購入法に適合していること。 製造メーカーの機器保証が1年間以上あること。 製造メーカーにおいて、いわゆる業務用機として位置づけられたもの。（企業・法人又は官公庁向け。） リカバリメディア一式が付属すること。（HDD内にリカバリの領域を持つ製品であれば別途添付すること。） 附属機器の接続に必要なインターフェイスを有し、全てが同時に接続可能であり、かつすべての機器及びソフトウェアの組み合わせで正常に動作すること。